

## 平成22年度の予算規模

会計名	22年度	21年度	増減額	増減率	
<b>一般会計</b>	153億4,000万円	153億5,500万円	△1,500万円	△0.1%	
<b>特別会計</b>	105億9,264万円	102億7,533万円	3億1,731万円	3.1%	
国民健康保険	51億1,266万円	49億9,505万円	1億1,761万円	2.4%	
老人保健	803万円	1,003万円	△200万円	△20%	
後期高齢者医療	4億8,763万円	4億1,186万円	7,577万円	18.4%	
介護保険	31億5,579万円	28億8,615万円	2億6,964万円	9.3%	
下水道	17億4,514万円	18億8,520万円	△1億4,006万円	△7.4%	
農業集落排水	8,339万円	8,704万円	△365万円	△4.2%	
<b>企業会計</b>	10億2,691万円	10億101万円	2,590万円	2.6%	
水道事業	収益的収入	7億3,206万円	7億2,909万円	297万円	0.4%
	収益的支出	6億1,910万円	6億2,794万円	△884万円	△1.4%
	資本的収入	3,433万円	3,433万円	増減なし	増減なし
	資本的支出	3億5,337万円	3億1,938万円	3,399万円	10.6%
工業用水道事業	収益的収入	4,423万円	4,759万円	△336万円	△7.1%
	収益的支出	4,423万円	4,759万円	△336万円	△7.1%
	資本的収入	1,021万円	610万円	411万円	67.3%
	資本的支出	1,021万円	610万円	411万円	67.3%
<b>合計</b>	269億5,955万円	266億3,135万円	3億2,820万円	1.2%	

- 一般会計は、市の基本的な行政を行なうための会計です。
- 特別会計は、特定の事業を行なう場合に、一般会計と区分して経理する必要のある会計をいいます。
  - 国民健康保険 …… 被保険者の疾病、負傷、出産、死亡などに、必要な保険給付を行ないます。
  - 老人保健 …… 老人医療受給者に、医療費の給付を行ないます。
  - 後期高齢者医療 …… 75歳以上の後期高齢者医療受給者に、医療費の給付を行ないます。
  - 介護保険 …… 被保険者の要介護度に応じて、必要な保険給付を行ないます。
  - 下水道 …… 都市排水施設の整備を行ない、市民生活の環境改善を行ないます。
  - 農業集落排水 …… 農業集落の排水施設の整備を行ない、市民生活の環境改善を行ないます。
- 企業会計は、市が直接、公共の利益を目的として経営する企業に係る会計のことで。
  - 水道事業 …… 上水道施設の整備を行ない、「安全でおいしい水」の供給を行ないます。
  - 工業用水道事業 …… セミコンテクノパーク立地企業への工業用水の供給を行ないます。

## 主要な事業

事業種別	新規継続拡充	事業名	金額	担当課
ソフト系事業	拡充	保育所入所措置事業	14億9,968万円	子育て支援課
	新規	子ども手当支給事業	12億6,827万円	子育て支援課
	継続	後期高齢者医療広域連合負担金及び後期高齢者検診事業	5億1,219万円	高齢者支援課
	継続	障害福祉サービス給付事業	5億294万円	福祉課
	新規	電算システム運用事業(合志市情報ネットワーク機器更新)	2億476万円	市長公室
	拡充	小中学校教育活動指導員配置事業	4,140万円	学校教育課
	拡充	教育介護補助員配置事業	2,160万円	学校教育課
	継続	基幹統計調査実施事業(国勢調査等)	1,765万円	企画財政課
	継続	第2期基本計画策定及び進行管理事業	719万円	企画財政課
	継続	消費生活センター運営事業	349万円	総務課
継続	就業支援CAD講座事業	269万円	商工振興課	
ハード系事業	継続	地域活力基盤創造交付金事業(市道整備)	6億1,774万円	建設課
	拡充	介護保険特別会計繰出金事業(介護基盤緊急整備等)	5億2,710万円	高齢者支援課
	新規	保育所整備助成事業	1億9,580万円	子育て支援課
	新規	蓬原工業団地拡張事業	3,110万円	商工振興課
新規	緑の産業再生プロジェクト促進事業	1,073万円	農政課	

※詳細については、担当課にお問い合わせください。

平成22年度の市の当初予算の概要をお知らせします。一般会計予算の総額は153億4,000万円で、前年度に比べ1,500万円、0.1%減少しています。

3月に市長選挙を控えていたことから、当初予算は政策的経費の計上を必要最

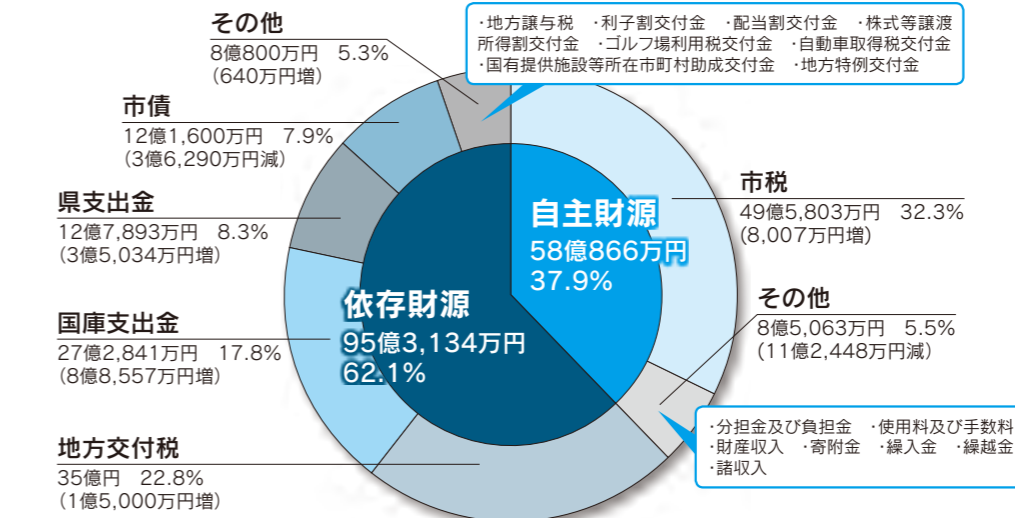
小限に留め、基本的には人件費、公債費、扶助費などの義務的経費や、需用費などの必要不可欠な経費を計上した骨格予算として編成しましたが、子ども手当などの新規事業の増額により前年度と同程度の予算規模となっています。

## 平成22年度当初予算(前年度と比較した増減額)

- 一般会計…153億4千万円(1千5百万円減)
- 特別会計…105億9千3百万円(3億1千7百万円増)
- 企業会計…10億2千7百万円(2千6百万円増)

※%は、総額を100とした構成比。表示単位を四捨五入したものであり合計値と合致しないことがあります。( )は前年度と比較した増減額。1万円未満は四捨五入。

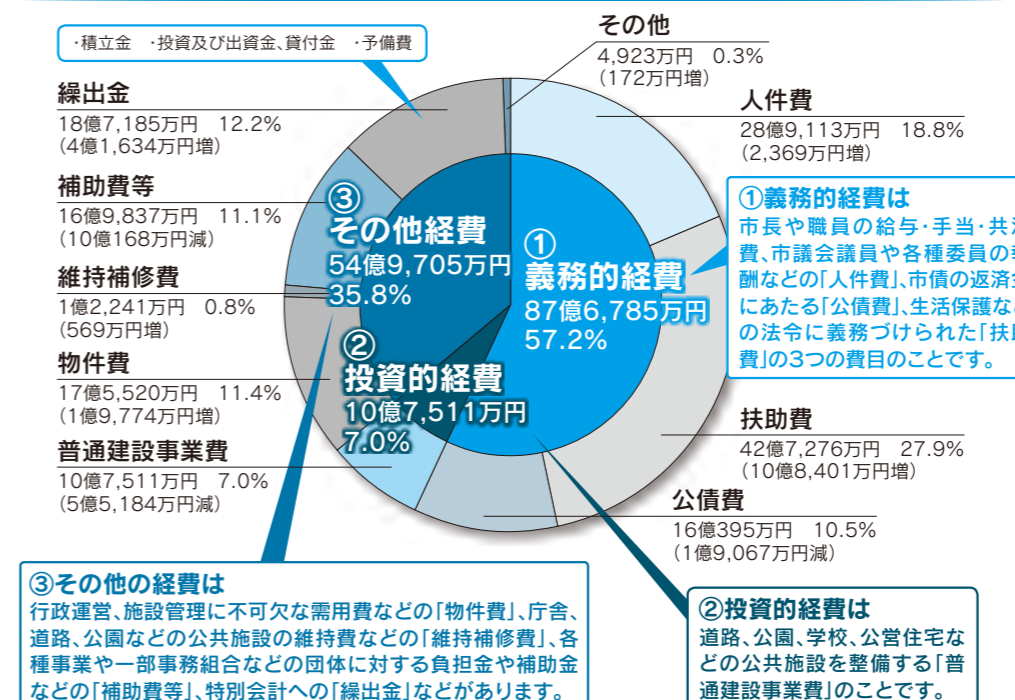
## 一般会計歳入の内訳



『依存財源』は、国や県から交付されたり、割り当てられたりするお金です。

『自主財源』は、市民の皆さんから納めてもらう市税など、市が独自に収入できるお金です。

## 一般会計歳出(性質別)の内訳



③その他の経費は 行政運営、施設管理に不可欠な需用費などの「物件費」、庁舎、道路、公園などの公共施設の維持費などの「維持補修費」、各種事業や一部事務組合などの団体に対する負担金や補助金などの「補助費等」、特別会計への「繰出金」などがあります。

②投資的経費は 道路、公園、学校、公営住宅などの公共施設を整備する「普通建設事業費」のことで。

①義務的経費は 市長や職員の給与・手当・共済費、市議会議員や各種委員の報酬などの「人件費」、市債の返済金にあたる「公債費」、生活保護などの法令に義務づけられた「扶助費」の3つの費目のことで。

強固な財政基盤の確立に向けて取り組みます

# 平成22年度 市の予算をお知らせします

問い合わせ先  
企画財政課  
財政班  
(合志庁舎)  
☎248-1667